

事業シート(令和4年度決算)

25\_畜産課\_1

事業名	52100 畜産事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略		
			項	2	畜産業費		産業振興計画		
			目	1	畜産総務費		根拠計画		
担当課	農政部 畜産課	内線	2240						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・畜産業の振興を図る。	概要	・飛騨畜産振興会の活動支援、畜産委員への報酬等
----	-------------	----	-------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
農業粗生産額(畜産を含む、年間)	229.9億円	241.8億円	230.0億円
「地元の畜産物が広く消費され、畜産業が活性化している」と感じている市民の割合	73.6%	68.7%	↘

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4			増減 (b)-(a)
	最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)		
	1,030	955	985	985	920	△ 35	
特定財源							
国費 ( )							
県費 ( 県移譲事務交付金 )	30	30	30	30	30		0
その他( 敷地占用料 )	36	41	36	36	41		0
一般財源	964	884	919	919	849		△ 35
個票枝番	主な事業内容						
	飛騨畜産振興会負担金	750	750	725	725		△ 25

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額	-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
982	971	971	△ 14
30	30	30	0
41	36	36	0
911	905	905	△ 14
査定額	説明		
741			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨畜産振興会(飛騨3市1村及びJAなどで構成)で、畜政活動・畜産経営指導・共進会・宣伝及び研修・家畜伝染病への対策と対応の協議を実施</li> <li>・飛騨牛改良協議会の研修は、新型コロナウイルス感染症防止のため開催中止</li> <li>・岐阜県畜産共進会は開催</li> </ul>
評価等	・飛騨畜産振興会の活動への負担金により、飛騨地域の3市1村及び畜産関係団体と相互に緊密な連携が図られ、畜産振興が効率的に行われている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家畜市場価格や農家経済など、情勢を注視しながら事業の継続や、ニーズに沿った事業検討を実施する。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底し、共進会や研修会などを実施する。</li> </ul> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨畜産振興会(飛騨3市1村及びJAなどで構成)で、畜政活動・畜産経営指導・共進会の開催をする</li> <li>・ともに、家畜伝染病への対応として防疫資材等の支援の実施</li> <li>・飛騨牛改良協議会の研修会の実施</li> <li>・岐阜県畜産共進会の実施</li> </ul>
評価等	・飛騨畜産振興会の活動を支援することにより、飛騨地域の3市1村、畜産関係団体及び畜産農家間において、今まで以上の緊密な連携、情報の共有が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家畜市場価格、各農家の経営状況などを把握確認し、また、畜産情勢全般を注視しながら事業継続の有無や、ニーズに沿った事業検討を実施する。</li> <li>・各団体の活動に対する支援を行う。</li> </ul> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

25\_畜産課\_1

52100

事業シート(令和4年度決算)

25\_畜産課\_2

事業名	52205 繁殖雌牛導入支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	2	畜産業費	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	畜産振興費					
担当課	農政部 畜産課	内線	2240							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・飛騨牛繁殖基盤を確保・拡大し、畜産の安定経営を図る。	概要	・繁殖牛導入資金を借りた場合の利子、保証料を補給する。
----	-----------------------------	----	-----------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
肉用牛繁殖雌牛飼育頭数	3,668頭	3,676頭	—

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	3,600	2,123	3,320	3,320	2,552	429	
特定財源							
国費( )							
県費( )							
その他(財産収入他)	3,600	2,123	3,320	3,320	2,552	429	
一般財源		0	0	0	0	0	
個票枝番	主な事業内容						
	繁殖雌牛導入資金融資利子補給金(債務負担)・保証料補給金	3,600	2,123	3,320	3,320	2,552	429

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		4,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
3,235	3,120	3,120	△ 200	
3,235	3,120	3,120	△ 3,320	
査定額	説明			
3,120				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入資金利子補給 6件 194頭</li> <li>・導入資金保証料補給 10件 35頭</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農家の繁殖雌牛の保留や導入を目的とした、金融機関による資金融資に対し、保証料や利子の補給を行うことで、農家経営の安定と繁殖雌牛の増頭に効果があった。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・和牛の改良・増頭への効果を更に高めるため、繁殖雌牛導入支援制度を継続する。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入資金利子補給 7件 255頭</li> <li>・導入資金保証料補給 9件 57頭</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・繁殖雌牛の保留や導入を目的とした、金融機関による資金融資に対し、保証料や利子の補給を行うことで、農家経営の安定と繁殖雌牛の増頭及び繁殖牛の更新などに効果があった。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・和牛の改良・増頭への効果を更に高めるため、繁殖雌牛導入支援制度を継続する。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・畜産農家の和牛改良・増頭を支援するための導入資金に係る利子・保証料補給に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

25\_畜産課\_2

52205

事業シート(令和4年度決算)

25\_畜産課\_3

事業名	52210 家畜防疫衛生事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	2	畜産業費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	2	畜産振興費					
担当課	農政部 畜産課	内線	2240							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>家畜伝染病の発生予防に努め、低コストで高品質な畜産物の安全安心な生産・供給による畜産経営の向上を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝染病調査及び発生予防</li> <li>法定家畜伝染病予防接種助成</li> <li>家畜伝染病予防消毒薬備蓄及び配布</li> </ul>
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
農業粗生産額(畜産を含む、年間)	229.9億円	241.8億円	230.0億円

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		11,150	6,032	7,030	7,030	5,249	△ 783
特定財源	国費( )						
	県費(繁殖牛舎等建設支援事業(家畜伝染病対策支援)1/2)	3,800	0				
	その他(家畜予防接種事業雑入)	968	4,075	730	730	4,322	247
一般財源		6,382	1,957	6,300	6,300	927	△ 1,030
個票枝番	主な事業内容						
	防疫用医薬品等	900	196	400	400	33	△ 163
	法定家畜伝染病予防補助金	50	20	30	30	6	△ 14
	高山駅周辺における防疫対策	3,300	2,804	3,200	3,200	2,800	△ 4
	畜舎防疫設備の整備に対する助成	3,800	0				
	豚熱(CSF)対策	2,900	2,783	3,200	3,200	2,410	△ 373

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
6,545	6,460	6,460	△ 570
5,553	4,150	4,150	3,420
992	2,310	2,310	△ 3,990
査定額	説明		
280			
30			
3,200			
2,750			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝染病浸潤状況の調査</li> <li>法定家畜伝染病(鶏ニューカッスル病)予防接種助成 8,000羽(養鶏農家の減)</li> <li>届出伝染病(牛白血病)抗体検査 2,415頭</li> <li>高山駅周辺への防疫対策 4箇所</li> <li>豚熱(CSF)対策 林道消毒業務委託、消毒用消耗品</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>防疫事業による予防効果が発現している。</li> <li>野生イノシシの活動等による豚熱(CSF)まん延拡大を防止するため、防疫対策を進めた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>家畜防疫の広域体制を確立できるよう県や近隣市村と協力してすすめる。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝染病浸潤状況の調査</li> <li>法定家畜伝染病(鶏ニューカッスル病)予防接種助成2,500羽(接種頭数の減)</li> <li>高山駅周辺への防疫対策 4箇所</li> <li>豚熱(CSF)対策として林道消毒業務委託等を実施</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>防疫事業を実施し、家畜伝染病の発生予防に努めた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>家畜防疫の広域体制を更に強化するため、県、近隣市村及び関係団体と協力してすすめる。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>家畜伝染病予防対策に必要な経費を計上</li> <li>林道消毒業務委託の終了による減額</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>積算内容を精査</li> </ul>
-------------------	---

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>財務部査定のとおりに</li> </ul>
--------------	--

25\_畜産課\_3

52210

事業シート(令和4年度決算)

事業名	52215 家畜人工授精事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	2	畜産業費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	2	畜産振興費					
担当課	農政部 畜産課	内線	2240							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・優良子牛の生産、増頭により家畜の改良増殖を推進し、農家の経営安定を図る。	概要	・家畜改良、増頭の推進 ・和牛、乳牛の家畜人工授精 ・和牛、乳牛の受精卵移植・採卵
----	---------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
肉用牛繁殖雌牛飼養頭数	3,668頭	3,676頭	—

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		24,772	24,225	28,480	28,372	27,820	3,595
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他(人工授精等手数料、ふるさと納税等)	21,196	22,286	17,515	17,515	26,383	4,097
一般財源		3,576	1,939	10,965	10,857	1,437	△ 502
個票枝番	主な事業内容						
◎ 1	家畜人工授精事業	24,772	24,225	28,480	28,372	27,820	3,595

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
29,157	28,640	28,640	160
7,509	7,515	7,515	△ 10,000
21,648	21,125	21,125	10,160
査定額	説明		
28,640			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>人工授精 3,394 件</li> <li>受精卵移植 183 件</li> <li>採卵 26 件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務受託組織や市直営班の技術者が、農家に対し県の家畜改良方針に基づいた種雄牛の交配を積極的に推奨し、「飛驒牛」のブランド力の向上が図られた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>委託先との協議を進め、直営地区の委託化を実施する。</li> <li>更に県の家畜改良方針に基づいた種雄牛を積極的に推奨し、「飛驒牛」のブランド力の向上を推進する。</li> <li>受精卵移植の推進により、飛驒牛の改良と増頭を図る。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>人工授精 3,501件</li> <li>受精卵移植 175件</li> <li>採卵 33件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部直営で実施していた人工授精業務を委託し、市内一円を委託により対応した。</li> <li>農家に対しては、県の家畜改良方針に基づいた種雄牛の交配を積極的に推奨し「飛驒牛」のブランド力向上に努めた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>県家畜改良方針に基づいた種雄牛を積極的に活用し、ブランド力の向上を推進する。</li> <li>受精卵移植の推進により、飛驒牛の改良、増頭を図る。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>更なる飛驒牛ブランド化や受胎率の向上に必要な経費を計上</li> <li>受精卵移植の促進による飛驒牛の改良と増頭に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

## 主要事業個票(令和4年度決算)

事業名	52215 家畜人工授精事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	農政部畜産課
枝番・内容	1 直営地区の家畜人工授精業務の委託		<input checked="" type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	5	農林水産業費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	畜産業費	内線	2239	
		<input type="checkbox"/>		目		2	畜産振興費	作成年月	R5.8	

## 事業の目的・概要(Plan)

目的	・家畜人工授精業務の直営地区を委託することで、家畜人工授精業務の効率化を図る	概要	・直営地区における家畜人工授精業務を委託することで、これまで以上に畜産農家への家畜人工授精を提供するもの
----	--	----	--

## 【参考】R3決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

## 【参考】R4当初予算(Action) R3.3時点 (千円)

予算額	当初	4,500
主な経費	・直営地区の委託	
対前年度増減額(当初予算)		4,500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

## R4決算(Do-Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	4,500
	繰越	
	補正等	
	最終	4,500
決算額		4,488
対前年度増減額(決算)		4,488

## R5当初予算(Action) (千円)

予算額	査定額	4,600
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		100

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<p>目的: 家畜人工授精業務の直営地区を委託することで、家畜人工授精業務の効率化を図る</p> <p>直営地区:清見地域  業務期間:361日(年末年始除く)  業務内容:  家畜人工授精</p>
[スケジュール]	4月～ 委託業務開始

事業実績、評価等	
[事業実績]	<p>令和3年度までは、清見地域のみ直営で実施。 令和4年度から清見地域も委託したことによって、市内一円の委託化が完了。</p> <p>委託したことにより家畜人工授精業務の効率化が図られた。  「令和4年度実績」  清見地区人工授精業務件数 242件</p>
[評価等]	<p>市内一円の委託化が完了し効率化が図られた。また、農家に対しては、県の家畜改良方針に基づいた種雄牛の後輩を積極的に推奨し、「飛驒牛」のブランド力が向上した。</p>
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・清見地区人工授精業務の委託
[スケジュール]	4月～ 委託業務開始

事業シート(令和4年度決算)

25\_畜産課\_6

事業名	52217 家畜診療所運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
担当課	農政部 畜産課	内線	2240	項	2	畜産業費	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
				目	2	畜産振興費				

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・家畜診療所を設置運営し、家畜診療業務をすすめる。	概要	・家畜診療所の運営
----	---------------------------	----	-----------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
畜産粗生産額(年間)	229.9億円	241.8億円	230億円

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R3			R4		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		18,050	12,954	20,760	20,698	15,574	2,620
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他(家畜診療等収入、家畜予防接種事業雑入等)	17,972	12,954	20,760	20,698	15,574	2,620
一般財源		78	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	家畜診療所運営	18,050	12,954	20,760	20,698	15,574	2,620

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
17,850	16,540	16,540	△ 4,220
17,850	16,540	16,540	△ 4,220
0	0	0	
査定額	説明		
16,540			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年4月家畜診療所開設から2年目</li> <li>職員 所長1名・獣医5名(うち1名所長兼務・うちR3年6月採用1名)・事務1名</li> <li>事務所 市役所6階畜産課内</li> <li>薬品庫 市役所地下駐車場内</li> <li>業務 (1)診療 家畜の診療</li> <li>(2)検診 子牛の産後特徴検査、感染症予防、妊娠鑑定</li> <li>(3)防疫衛生 伝染性病疫予防、飼養衛生管理指導</li> </ul>
評価等	・R3年6月に獣医師1名を採用、診療獣医師が5名体制となり、診療、検診、防疫衛生業務に対する細やかな対応が可能となった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> R3完了</li> <li><input type="checkbox"/> R4完了予定</li> </ul> ・家畜の診療及び検診を実施することで、疾病を予防、治療し、畜産経営の安定と農家所得の向上につなげていく。

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>家畜診療所開設(R2.4~)</li> <li>職員 所長1名・獣医5名(うち1名所長兼務・うちR3年6月採用1名)・事務1名</li> <li>事務所 市役所6階畜産課内</li> <li>薬品庫 市役所地下駐車場内</li> <li>業務 (1)診療 家畜の診療</li> <li>(2)検診 子牛の産後特徴検査、感染症予防、妊娠鑑定</li> <li>(3)防疫衛生 伝染性病疫予防、飼養衛生管理指</li> </ul>
評価等	・獣医師5名体制で、畜産農家への診療、検診、防疫衛生業務を実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> R4完了</li> <li><input type="checkbox"/> R5完了予定</li> </ul> ・家畜の診療及び検診を実施することで、疾病を予防、治療し畜産経営の安定と農家所得の向上につなげる。

担当課 予算要求 ポイント	・家畜診療業務の充実を図るために必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

25\_畜産課\_6

5217

事業シート(令和4年度決算)

25\_畜産課\_7

事業名	52220 繁殖牛舎整備費助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
担当課	農政部 畜産課	内線	2240	項	2	畜産業費	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
				目	2	畜産振興費				

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・肉用繁殖雌牛飼養頭数3,500頭(R6)を目指すため、飛驒牛の地元畜産率の向上と飛驒牛ブランドの向上を図る。	概要	・牛舎建設等を行う生産農家、新規就農者、農事組合法人又は農業生産法人に対し助成する。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
肉用牛繁殖雌牛飼養頭数	3,668頭	3,676頭	—
肉用牛繁殖農家数(一貫経営を含む)	135戸	126戸	150戸

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3		R4				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	73,000	56,148	41,500	71,500	47,813	△ 8,335	
特定財源							
国費( )							
県費(繁殖牛舎等建設支援事業1/2、1/3、1/4)	41,200	36,364	28,300	58,300	40,112	3,748	
その他(ふるさと納税、飛驒高山ふるさと基金繰入金等)	19,784	19,784	10,000	10,000	7,002	△ 12,782	
一般財源	12,016	0	3,200	3,200	699	699	
個票枝番	主な事業内容						
	繁殖牛舎等の整備に対する助成	73,000	56,148	27,700	27,700	24,137	△ 32,011
◎ 1	賃貸型繁殖牛舎整備に対する助成			13,800	13,800	11,869	11,869
	自給飼料生産拡大機械整備等に対する助成				30,000	11,807	11,807

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		72,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
52,578	53,000	53,000	11,500	
48,841	36,200	36,200	7,900	
		10,000	0	
3,737	16,800	6,800	3,600	
査定額	説明			
15,000				
38,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・繁殖牛舎新設 3棟、省力化機器
評価等	・初期投資の負担軽減を図ることにより、増頭が促進された。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・畜舎建設 1件 ・省力化施設整備 2件 ・賃貸型牛舎整備 1件 ・自給飼料拡大支援 2件
評価等	・初期投資の助成により、畜産農家の経営安定及び増頭につながった。 ・省力化施設整備により、畜産農家の労働力負担軽減につながった。 ・賃貸型の牛舎を整備したことにより、新規就農者等が畜産経営に参入しやすい環境が整った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・畜産農家の牛舎建設等整備に対する助成に必要な経費を計上 ・自給飼料生産拡大機械整備等に対する支援に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・精算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

# 主要事業個票(令和4年度決算)

25\_畜産課.8

事業名	52220 繁殖牛舎整備費助成事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	農政部 畜産課
枝番・内容	1 賃貸型繁殖牛舎整備に対する助成		<input checked="" type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	5	農林水産業費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業	項		2	畜産業費	内線	2239	
			<input type="checkbox"/>	目		2	畜産振興費	作成年月	R5.8	

## 事業の目的・概要(Plan)

目的	・新規就農者の肉用牛繁殖経営に参入しやすい環境を整備し、肉用牛繁殖農家と頭数を維持し、飛驒牛のブランド力の向上を図る。	概要	・賃貸型繁殖牛舎整備を行う畜産農家等へ改修等の経費の一部を補助する。
----	---	----	------------------------------------

### [参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

### [参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	13,800
主な経費	・賃貸型繁殖牛舎整備に係る改修及び機械等の附帯設備の経費	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

### R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	13,800
	繰越	
	補正等	
	最終	13,800
決算額		11,869
対前年度増減額(決算)		11,869

### R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	
主な経費		
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<p>目的: 新規就農者の肉用牛繁殖経営に参入しやすい環境を整備し、肉用牛繁殖農家の頭数を維持し、飛驒牛のブランド力の向上を図る</p> <p>助成内容: 賃貸型繁殖牛舎整備を行う畜産農業者等へ改修等の経費の一部を補助</p> <p>対象者: 畜産農業者又は農業者団体</p>
[スケジュール]	4月～ 補助申請受付開始

事業実績、評価等	
[事業実績]	<p>繁殖牛舎整備(改修) 340㎡ 1棟 8,650千円</p> <p>機械導入等 ・ホイールローダ 1台 3,000千円</p> <p>・牛温恵 1式 219千円</p>
[評価等]	<p>・肉用牛繁殖経営に参入しやすい環境が整った状況である。</p> <p>・今後、情勢を見ながら、借り手の掘り起こし、繁殖農家の頭数維持及び増頭を推進する。</p>
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	4月 事業実施

25\_畜産課.8

52220-1



事業シート(令和4年度決算)

事業名	52225 家畜改良推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	2	畜産業費	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	畜産振興費					
担当課	農政部 畜産課	内線	2240							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>家畜の改良度や方向性の確認のため各種品評会を開催することにより、畜産物のブランド化を進め、農家の意欲向上による増産を図る。</li> <li>飼料価格の高騰の煽りを受け畜産経営を圧迫していることから購入粗飼料高騰差額分を助成し経営安定を図る</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種品評会の開催</li> <li>粗飼料購入価格の高騰分に対し、2分の1を助成</li> </ul>
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
肉用牛繁殖雌牛頭数	3,668頭	3,676頭	—

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	2,240	1,924	7,000	91,170	58,768	56,844	
特定財源							
国費(粗飼料価格高騰対策事業費 10/10)				36,000	36,000	36,000	
県費							
その他(財産収入、飛騨高山ふるさと基金繰入金等)	1,924	1,924	4,250	4,250	9,246	7,322	
一般財源	316	0	2,750	50,920	13,522	13,522	
個票枝番	主な事業内容						
◎1	全国和牛能力共進会に向けた支援	1,250	1,250	6,040	6,042	5,523	4,273
	家畜改良推進事業	990	674	960	1,128	960	286
◎2	粗飼料価格高騰対策事業				84,000	52,432	52,432

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		2,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,365	2,210	2,210	△ 4,790	
			△ 4,250	
2,365	2,210	2,210	△ 540	
査定額	説明			
1,250				
960				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>市畜産共進会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止</li> <li>次期全国和牛能力共進会への支援(飛騨畜産振興会への負担金)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛騨畜産振興会において、次期全国和牛能力共進会へ向けての体制強化が図られた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>県、他市村、JA等関係機関との連携を密に各種品評会を実施し、更なるブランド化を図る。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国和牛能力共進会(鹿児島大会)への参加及び出品(出品者に対する賞賜金)</li> <li>全国和牛能力共進会への支援(飛騨畜産振興会への負担金)</li> <li>粗飼料価格高騰対策事業助成 延べ416件(農家交付戸数118件)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国和牛能力共進会(鹿児島大会)に出場参加したことにより、「飛騨牛」のPRが図られた。また畜産農家の飼育意欲等が向上した。</li> <li>粗飼料高騰対策支援を実施したことにより、畜産農家の経営安定が図られた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>県、隣接市村、JA等の関係機関との連携を密にし、各種品評会を実施し、飛騨地域の更なる組織強化及びブランド化を図る。</li> <li>粗飼料の価格高騰、農家の経営状況を調査しながら、助成の検討、検証が必要である。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>県、市町村、JA等関係機関との連携による更なるブランド化の推進に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>積算内容を精査</li> </ul>
-------------------	---

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>財務部査定のとおりに</li> </ul>
--------------	--

主要事業個票(令和4年度決算)

事業名	52225 家畜改良推進事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R4新規	<input type="checkbox"/> R5新規	会計	1	一般会計	担当課	農政部 畜産課
枝番・内容	1 第12回全国和牛能力共進会参加支援		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	5		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	畜産業費	内線	2239
		<input type="checkbox"/>		目		2	畜産振興費	作成年月	R5.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・全国和牛能力共進会において、優秀な成績を収めることにより「飛騨牛」のブランド力のさらなる向上を図る	概要	第12回全国和牛能力共進会へ出場する
----	--	----	--------------------

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	1,250
	繰越	
	補正等	
	最終	1,250
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	6,040
主な経費	全国和牛能力共進会への参加牛等への賞賜金、負担金等	
対前年度増減額(当初予算)		4,790

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	6,040
	繰越	
	補正等	
	最終	6,040
決算額		5,523
対前年度増減額(決算)		5,523

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	1,250
主な経費	・県、市町村、JA等関係機関との連携による更なるブランド化の推進に必要な経費を計上	
対前年度増減額(当初予算)		△ 4,790

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市畜産共進会は新型コロナウイルス感染症拡大のため開催中止</li> <li>・次期全国和牛能力共進会への支援(飛騨畜産振興会への負担金)</li> </ul>	
[評価等]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨畜産振興会において、次期全国和牛能力共進会へ向けての体制強化が図られた。</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> R3完了</li> <li><input type="checkbox"/> R4完了予定</li> </ul>

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
<p>目的: 共進会への出場、参加により、全国の和牛改良の進捗等比較検討することにより繁殖農家、肥育農家の視野を広げ、技術力と生産意欲の向上を図る。</p> <p>また、併せて共進会へ上位入賞することにより飛騨牛のブランド力の向上を図る。</p>	
助成内容: 出場牛等に対し、賞賜金等を助成等	
対象者: 全国能力和牛共進会出場の畜産農家	
[スケジュール]	
第12回全国和牛能力共進会	
期間: 令和4年10月6日~10月10日	
会場: 鹿児島県霧島市牧園地区(種牛の部) 鹿児島県南九州市知覧町(肉牛の部)	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>全国和牛能力共進会</li> <li>報償・賞賜金 3,350千円</li> <li>旅費 923千円</li> <li>負担金 1,250千円</li> </ul>	
[評価等]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>全国和牛能力共進会出場においては、県選考会を経て、1区から8区及び特別区を含め、全て当市から出品出場となった。</li> <li>結果においては、前回の宮城大会の結果を上回る好成績となった。</li> <li>また、今回の出場においては、主に若手の畜産農家が出品出場した状況にあり、今後の畜産経営の意識向上等大いに図ることができた。</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>畜産農家と各関係団体が一体となり、情報共有を図りながら、次回の全国和牛能力共進会も視野に入れ、畜産振興を図る。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> R4完了</li> <li><input type="checkbox"/> R5完了予定</li> </ul>

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・次期全国和牛能力共進会への支援(飛騨畜産振興会への負担金)</li> </ul>	
[スケジュール]	

主要事業個票(令和4年度決算)

25.畜産課11

事業名	52225 家畜改良推進事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R4新規	<input type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	農政部 畜産課
枝番・内容	2 粗飼料価格高騰対策事業		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	5	農林水産業費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	畜産業費	内線	2239	
		<input type="checkbox"/>		目		2	畜産振興費	作成年月	R5.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・飼料価格の高騰の煽りを受け畜産経営を圧迫していることから購入粗飼料高騰差額分を助成し経営安定を図る	概要	粗飼料購入価格の高騰分に対し、2分の1を助成
----	--	----	------------------------

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	84,000
	繰越	
	補正等	
	最終	84,000
決算額		52,432
対前年度増減額(決算)		52,432

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交付延べ件数 416件</li> <li>・交付農家数 118件</li> <li>・交付金額 52,432千円</li> </ul>
[評価等]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家畜に給餌する購入粗飼料価格の高騰により、経営が圧迫されていたが、助成したことにより、緩和され経営安定が図られた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・粗飼料の価格高騰、農家の経営状況を調査しながら、助成の検討、検証が必要である。</li> </ul> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業シート(令和4年度決算)

事業名	52230 牧場運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
担当課	農政部 畜産課	内線	2240	項	2	畜産業費	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
				目	2	畜産振興費				

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・夏山冬里方式の飼養管理として放牧を推進し、他産業との複合経営の促進、飛騨牛の低コスト生産及び増産を図る。	概要	・放牧場の整備・充実を図るとともに、適正な牧場利用調整・推進を図る。
----	---	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
農業粗生産額(畜産を含む、年間)	229.9億円	241.8億円	230.0億円

2.事業の実施結果等(Do)

		R3		R4			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		21,370	19,805	22,530	22,530	21,239	1,434
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他(放牧料、財産収入)	15,450	18,508	22,530	22,530	21,239	2,731
一般財源		5,920	1,297	0	0	0	△ 1,297
個票枝番	主な事業内容						
	市営牧場の管理委託(岩井、久手、小鳥山、一色、飛騨御岳)	15,284	14,157	15,100	15,100	14,956	799
	施設修繕	600	699	600	600	51	△ 648
	施設整備工事			1,200	1,200	1,183	1,183

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		21,100
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
25,972	22,963	22,963	433	
6,390	6,000	6,000	△ 16,530	
19,582	16,963	16,963	16,963	
査定額	説明			
15,100				
600				
1,400				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・5牧場における放牧延べ頭数 38,498頭
評価等	・夏山冬里方式により、畜産農家の負担が軽減され、更に飛騨牛の安定生産・飛騨牛ブランド力の向上が図られている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・5牧場における放牧延べ頭数 45,657頭 ・整備事業(久手牧場草地暗渠排水工事) 1,183千円
評価等	・夏山冬里方式により、畜産農家の負担が軽減され、更に飛騨牛の安定生産・飛騨牛ブランド力の向上が図られている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・畜産の夏山冬里方式による農家の生産コスト低減と省力化に資するための牧場運営に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

事業シート(令和4年度決算)

事業名	52235 優良飛驒牛固定推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	2	畜産業費		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	畜産振興費		根拠計画			
担当課	農政部 畜産課	内線	2240							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・遺伝的に生産性が高い繁殖牛や優良な乳用牛の保留または導入によるブランド強化	概要	・優良飛驒牛、優良乳用牛増頭に対する助成 ・家畜共済対象外の早期の流死産等の事故に対する互助のための基金造成
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
生乳生産量(年間)	8,537t	9,058t	—
肉用牛繁殖雌牛頭数	3,668頭	3,676頭	—

2.事業の実施結果等(Do)

		R3		R4		(千円)	
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		31,250	20,765	31,240	31,240	20,804	39
特定財源	国費( )						
	県費(繁殖雌牛増頭支援事業費 10/10)	1,200	0	1,200	1,200	0	0
	その他(優良雌牛保留対策事業雑入、飛驒高山ふるさと基金繰入金等)	25,327	20,764	24,040	24,040	20,804	40
一般財源		4,723	1	6,000	6,000	0	△ 1
個票枝番	主な事業内容						
	優良雌牛確保対策に対する助成	28,080	18,954	28,080	28,080	19,054	100
	優良飛驒牛増頭推進事業	1,200	0	1,200	1,200	0	0
	優良乳用牛保留・導入に対する助成	1,050	1,050	1,050	1,050	1,050	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		42,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
30,040	30,040	30,040	△ 1,200	
			△ 1,200	
14,040	14,040	14,040	△ 10,000	
16,000	16,000	16,000	10,000	
査定額	説明			
28,080	優良雌牛確保対策事業補助金			
0				
1,050	優良乳用牛保留・導入推進事業補助金			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・優良雌牛確保対策 81頭 ・優良乳用牛保留・導入対策 30頭
評価等	・肉用繁殖雌牛や乳用牛育成にかかる畜産経費は大きな負担であるが、本事業はブランド強化、増頭、経営維持に有効である。 ・家畜共済で補填されない流死産等の子牛事故に対する互助事業を支援することにより、繁殖経営への影響を和らげた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・優良雌牛確保対策 82頭 ・優良乳用牛保留・導入対策 30頭
評価等	・肉用牛繁殖雌牛や乳用牛の畜産購入にかかる経費は畜産農家にとって、大きな負担であり、本事業を行うことで、農家負担の軽減、飛驒牛の頭数維持に努めた。 ・家畜共済で補填されない流死産等の子牛事故に対する互助事業を支援することにより、繁殖経営の影響を和らげると同時に経営安定が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・更なる保留・導入の推進に必要な経費を計上 ・優良雌牛の増頭による担い手農家の経営基盤の強化に必要な経費を計上 ・優良飛驒牛増頭推進事業補助金の廃止により減額(畜産農家にとってよりメリットがある県畜産協会の「生産基盤拡大加速化事業(増頭奨励金)」の活用を促進)
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和4年度決算)

事業名	52245 飛騨食肉センター助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	2	畜産業費		根拠計画		産業振興計画	
			目	2	畜産振興費					
担当課	農政部 畜産課	内線	2240							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・畜産の振興及び安全・安心な食肉の安定供給	概要	・危険部位焼却に係る経費の一部助成(BSE対策) ・豚と畜ライン停止による近隣と畜場への輸送費等の助成(と畜部門運営経費の一部助成)
----	-----------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
肉用肥育牛飼養頭数	5,307頭	5,387頭	—

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	62,610	50,844	38,715	38,715	25,307	△ 25,537	
特定財源							
国費( )							
県費( )							
その他(寄附金(畜産振興事業費))	39,233	39,233				△ 39,233	
一般財源	23,377	11,611	38,715	38,715	25,307	13,696	
個票枝番	主な事業内容						
	飛騨食肉センター建設助成事業(債務負担)	25,755	25,755			△ 25,755	
	BSE対策、肉豚出荷等に対する助成	36,850	25,084	38,710	38,710	25,302	218
	食肉基幹市場建設促進協議会負担金	5	5	5	5	5	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		42,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
38,711	38,715	38,715	0	
38,711	38,715	38,715	0	
査定額	説明			
38,710				
5				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・危険部位焼却に係る経費の一部助成(BSE対策) ・食肉センター建設に係る地元負担金(債務負担)※R3年度で終了 ・豚と畜ライン停止による近隣と畜場への輸送費等の助成 ・と畜部門運営経費の一部助成
評価等	・食味性が高い飛騨牛が飛騨食肉センターを介して、安全安心な畜産物として国内外に供給されることで、更にブランド力が増進されている。飛騨広域の支援により、極めて高い衛生レベルで食肉処理加工が実施できている。
次年度以降の考え方(担当課)	・食肉センター建設に係る地元負担金(債務負担)以外の各種助成事業を継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・危険部位焼却に係る経費の一部助成(BSE対策) ・豚と畜ライン停止による近隣と畜場への輸送費等の助成(と畜部門運営経費の一部助成)
評価等	・飛騨牛が飛騨食肉センターを介して、安全安心な畜産物として国内外に供給されることで、更にブランド力が増進されている。飛騨広域の支援により、極めて高い衛生レベルで食肉処理加工が実施できている。
次年度以降の考え方(担当課)	・各種助成事業を継続実施する中、肉豚出荷の助成については、状況を把握しながら検証及び検討を行っていく必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・飛騨食肉センターの円滑な運営に必要な経費を計上
---------------------	--------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに